公募

平成24年 7月10日 独立行政法人水産総合研究センター 中央水産研究所長 馬場 徳寿

下記の業務を行う特定の技術等を有する者を公募します。応募される方は、本公募内容を了承のうえ、下記によりご応募下さい。

記

1. 件 名 蒼鷹丸CTD観測ウインチ点検整備業務

3. 業務内容 別紙「仕様書」による

4. 応募資格

- (1) 独立行政法人水産総合研究センター契約事務取扱規程(平成13年4月1日付け 水研第65号)第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成22・23・24年度独立行政法人水産総合研究センター競争参加資格又は全省庁 統一資格の「役務の提供等契約」の業種「その他」に格付けされている者であるこ と。
- (3) 独立行政法人水産総合研究センター理事長から物品の製造契約、物品の販売契約 及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこ と。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様 の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

5. 提出書類

- ① 応募申込書(別紙様式)
- ② 独立行政法人水産総合研究センターの資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写し
- ③ その他参考となる資料

6. 書類の提出場所等

- (1) 提出期限 平成24年 7月25日 17時
- (2) 提出場所及び問い合わせ先

〒236-8648 神奈川県横浜市金沢区福浦2-12-4 独立行政法人水産総合研究センター

中央水産研究所 業務推進部業務管理課 施設係

TEL 045-788-7690

FAX 045-788-5001

上記5の提出書類を直接又は郵送により提出すること。 (郵送の場合は、提出期限までに到着するよう提出すること。)

7. 応募結果の公表等

応募の結果は、当センターのホームページで公表します。

なお、上記3及び4の要件を満たす応募が一者の場合には、当該者との随意契約に移 行することとなります。

また、応募が複数ある場合には、一般競争入札に移行することとなります。その場合には、別途、公告又は公示します。

8. その他

提出書類の作成・応募等に係る一切の経費は応募者の負担とし、提出した書類は返却しないものとします。

9. 契約に係る情報の公表

(1) 公表の対象となる契約先

次の①及び②いずれにも該当する契約先

- ① 当センターにおいて役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等※注として再就職していること
- ② 当センターとの間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{※注2}
- ※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えると認められる者を含む。
- ※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。

(2) 公表する情報

上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、 契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

- ① 当センターの役員経験者及び課長相当職以上経験者(当センターOB) の人数、職名及び当センターにおける最終職名
- ② 当センターとの間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当センターとの間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨

3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上

- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当センターに提供していただく情報
 - ① 契約締結日時点で在職している当センターOBに係る情報(人数、現在の職名及び当センターにおける最終職名等)
 - ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当センターとの間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

当センターホームページ(契約に関する情報)に「独立行政法人水産総合研究センターが行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認いただくとともに、所要の情報の当センターへの提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

業務仕様書

- 1. 件 名 蒼鷹丸CTD観測ウインチ点検整備業務
- 2.業務目的 本業務は、蒼鷹丸に設置されているCTD観測ウインチの油圧モータ及 びシフター装置が経年使用により劣化したため、点検整備及び部品交換を 行い、故障を未然に防ぐことを目的とする。
- 3.業務場所 神奈川県横浜市金沢区幸浦1丁目地先 中央水産研究所 蒼鷹丸 及び 請負先
- 4. 履行期限 平成24年10月26日
- 5. 業務内容 以下により、蒼鷹丸CTD観測ウインチの点検整備を実施すること。 機器仕様
 - CTD観測ウインチ
 - 1) 製造番号: 04621

その他詳細については、別紙完成図書のとおり

- 2) 製造業者:株式会社鶴見精機
- (1) 陸揚げ
 - 1)油圧モータ及びシフター廻りをCTD観測ウインチ本体から取り 外すこと。
 - 2)油圧モータ及びシフター廻りを陸揚げし、請負先に搬送すること。
- (2) 点検整備、組立
 - 1)油圧モータを製造メーカー取扱説明書に従って、開放し、点検整備の上、組み立てること。
 - 2)シフター廻り全ての部品を取り外し、別表-1に掲げる部品等を既存純正品に倣い交換し、点検整備の上、組み立てること。
- (3) 復旧作業
 - 1)主軸ベアリングユニット及び操作スタンドの圧力計を既存純正品に倣い交換すること。

(交換部品)

・主軸ベアリングユニット(UCP318-L3)

1台 1台

• 圧力計(OPG-DS-PF3/8-75*25MPa)

- دا
- 2)油圧モータをCTD観測ウインチ本体に取り付けること。
- 3)シフター装置をCTD観測ウインチ本体に取り付けること。
- 4) 駆動部及びその他必要箇所をグリースアップすること。
- 6) C T D 観測ウインチ本体を船体へ復旧させること。
- (4) 作動確認

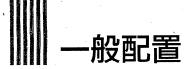
完了後、作動確認を行うこと。

- 6. 特記事項
- (1) 作業の際、既存の施設・装置等を傷つけないように細心の注意を払うこと。
 - (2) 本業務にて発生した廃材等は、構外に搬出し、関係法令に従い適切に処理するものとする。
 - (3) 業務完了後は、完了報告書並びに工事写真帳を3部提出すること。
- 7. その他 詳細については担当職員の指示に従い、完全に行うものとする。

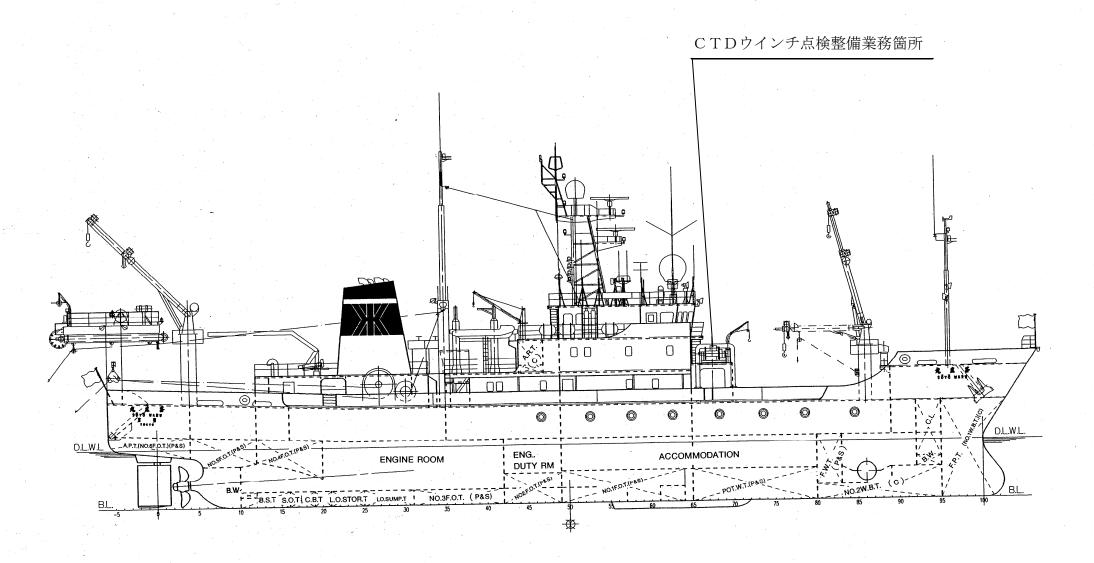
交換部品リスト

別表-1

番号	品名	規格	本 数	備考
1	シフターベアリングユニット	UCP-212-L3	4	
2	ベアリング	2306	4	
3	ストップリング	S50(SUS)	1	
4	ストップリング	S35(SUS)	2	
5	ストップリング	S30(SUS)	2	
6	オイルシール	ZF-8	2	
7	爪 S45C		1	
8	縦ローラ		2	
9	ブッシュ		4	
10	シープ		1	
11	シャフト		1	
12	パッキン		2	
13	キー		1	



SÖYÖ MARU GENERAL ARRANGEMENT



CON-FERRED 船舶・海洋部構造・装備設計家 水 産 庁 蒼 鷹 丸

APPROVED 村で 田 CLASS

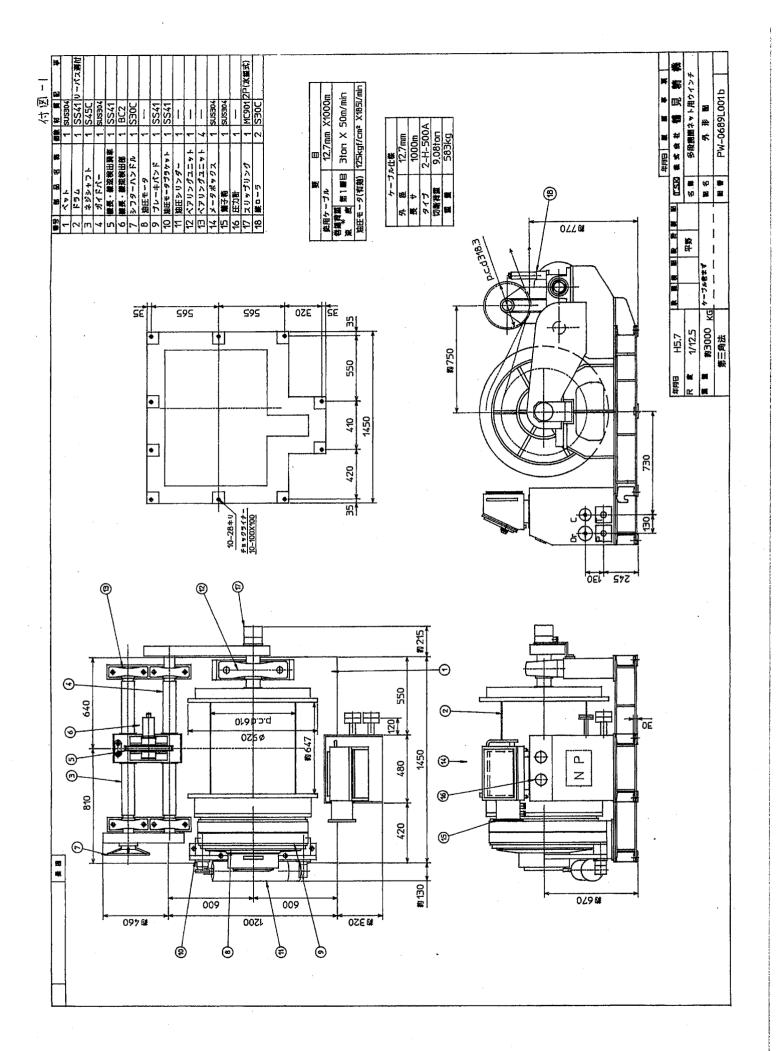
CHECKED (TEL.) 日 ロ インチ

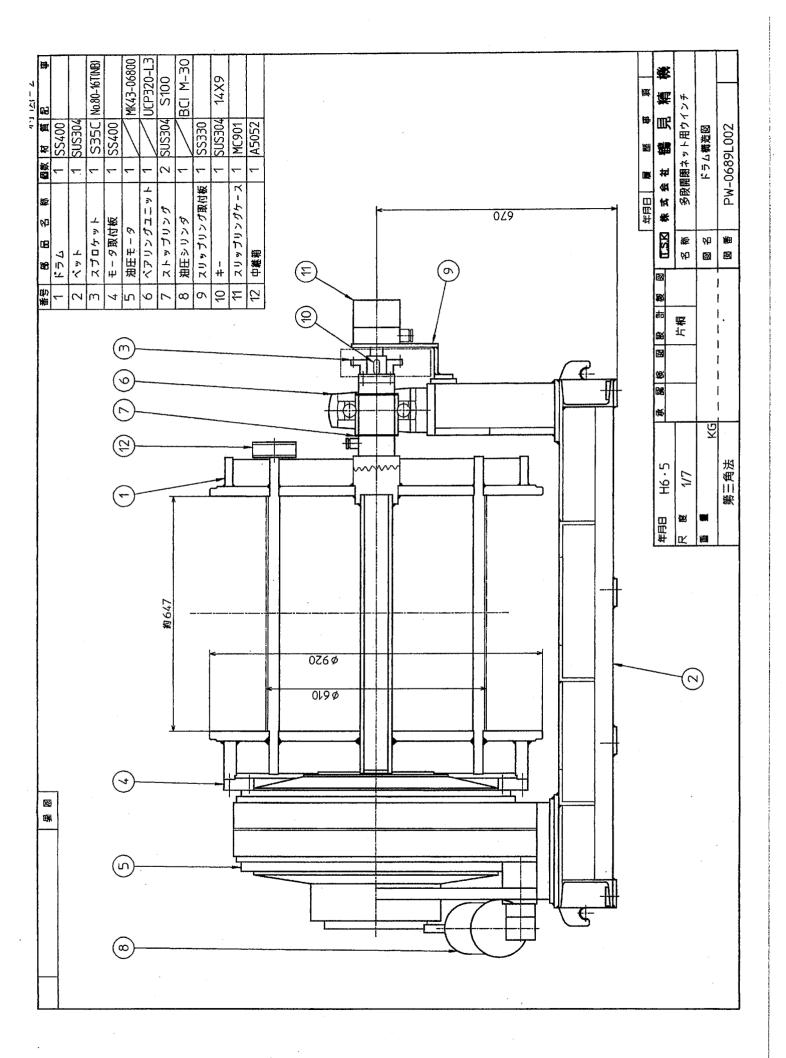
SCALE
ORDER N 1982 ITEM DRAWING NO. FA-707012/2

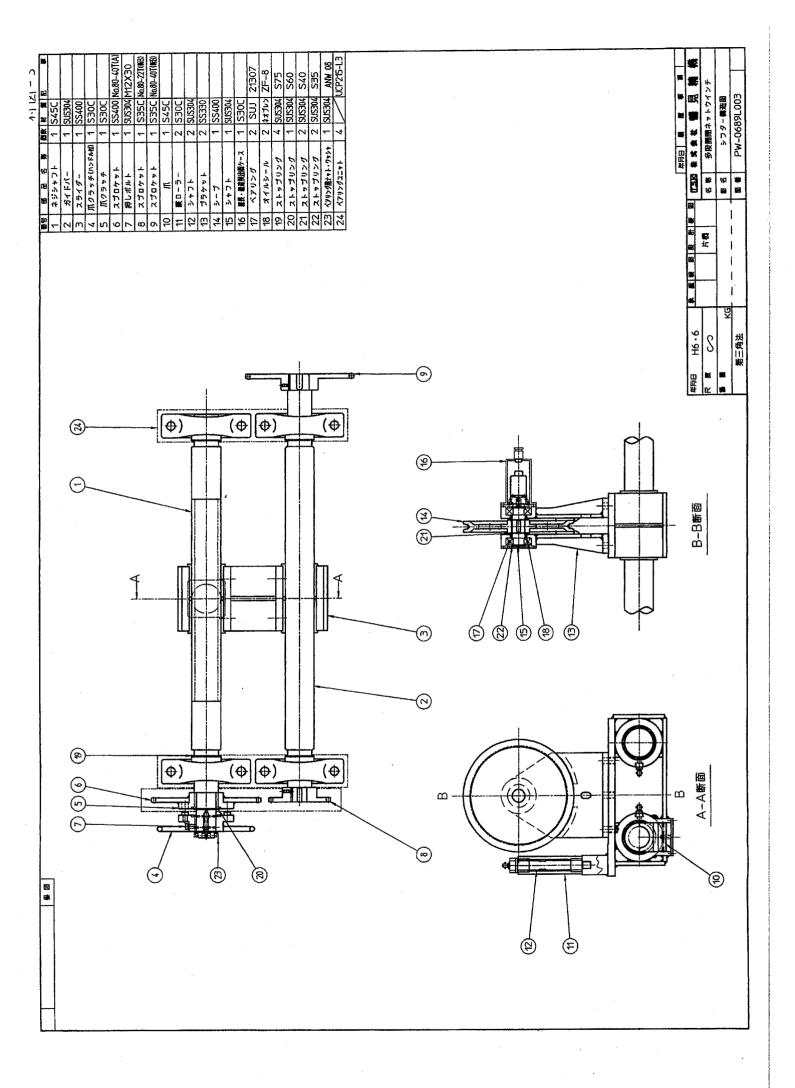
MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES, LTD.

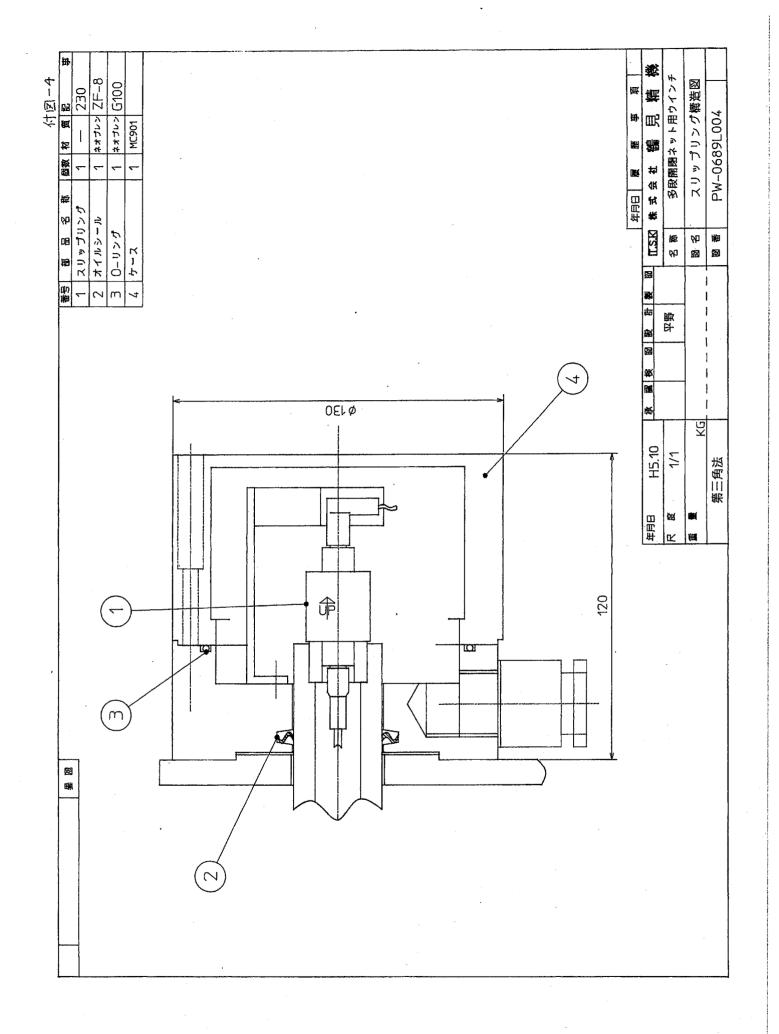
SHIMONOSEKI SHIPYARD & MACHINERY WORKS

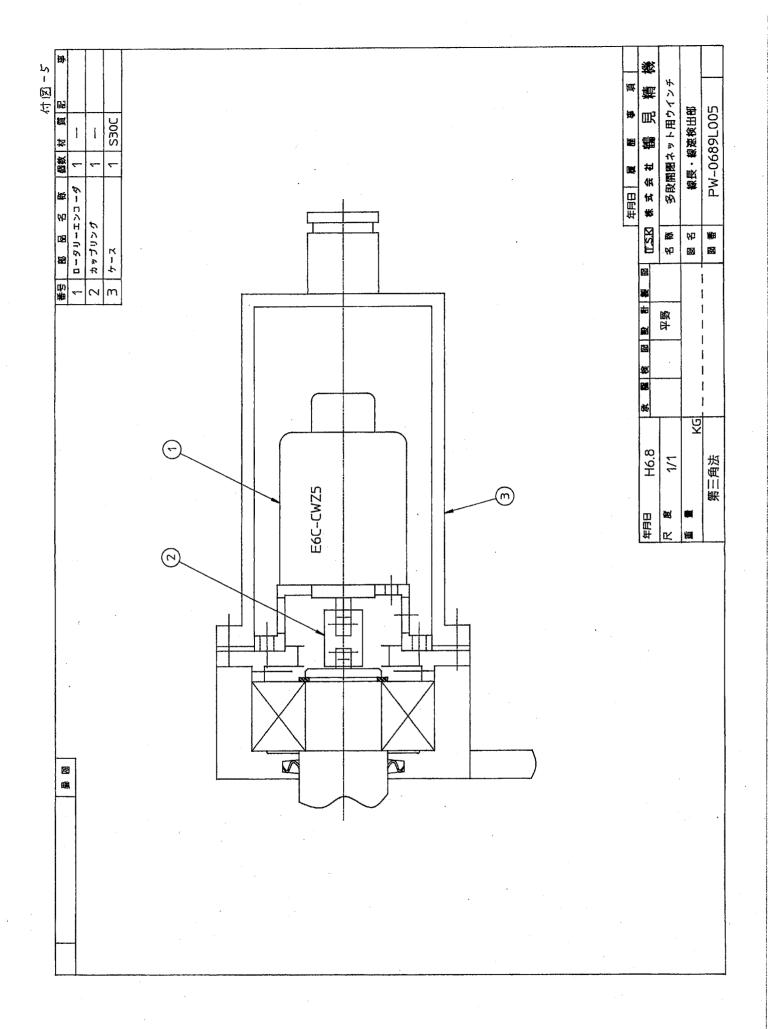
No. 1982 多段開閉ネットウインチ 完 成 図 書











						頁		1/1
多段開閉ネット用ウインチ								N.1982
		予備品報						
番号	名 称	略 図	材料	数量		面図飛関		備考
				常備	予備	砂面番号	是符	
1	縦ローラ		S30C	2	2			
2	滑 車		SS41	1	1			
3	滑車軸		SUS304	1	1			
4	ストップリング		SUS304	2	2			S40
5	ストップリング		SUS304	2	2			S35
6	ペアリング		SUJ	2	2			21307
7	オイルシール		ネオプレン	2	2			ZF-9
8	パッキン		アスペスト	2	2			
		•						_
株式会社 鶴 見 精 機 機造所及び所在地 横浜市鶴見区鶴見中央2-2-20								

工事名: 多段開閉ネットウインチ

向 先: 蒼鷹丸

平成6年2月3日

製造番号: 04623

自 時 分

データ名:

荷重試験

至 時 分

室温 C

担 当 者 W D 器 平野

有 重				ドラム回転数	速 度	巻揚入口圧力	繰出入口圧力
(kg)				(r.p.m)	(m/min)	(kgf/cm²)	(kgf/cm²)
	巻	低	速	0.89	1,71	110	13
2000	揚	高	速	11.40	21.85	110	13
3000	繰	低	速	0.39	0.75	108	35
	出	旭	速	12.30	23.57	105	38
	巻	低	速	0.45	0.86	62	12
4500	揚	痐	速	11.68	22.38	64	13
1500	繰	坦	速	0.39	0.75	71	35
	出	媗	速	11.98	22.96	<i>7</i> 5	30
	档	低	速	0.53	1.02	32	13
500	揚	旭	速	11.88	22.77	36	13
טטב	ෂ	低	速	0.41	0.79	48	36
	出	高	速	11.96	22.92	45	38
	巻	低	速				
加名井	揚	高	速	12.06	23.11	21	15
無負荷	雟	伍	速				
	出	高	速	11.99	22.98	32	38

3ton X 50m/min 125kgf/cm² X 185l/min 耐圧試験: 180kgf/cm² にて1分間 良好

巻上速度:Ν Χ πD

N:ドラム回転数

D:0.61m

社内油圧ユニットの吐出量は約75l/min

株式会社 鶴 見 精 機

PW-0689L022